

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
47001	X-13/31-B-1-470015				×	×	×
授業科目	担当教員						
F P 特論2	田中 陽子	2	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科 【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース 【2年次生以上】国際学部国際文化学科 【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1年次生】経営情報学部経営学科 【1年次生】経営情報学部情報システム学科 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	× × × × 専門 専門 専門 専門	× × × × 選択 選択 選択 選択	× × × × 1年 1年 1年 1年

授業目的

ファイナンシャルプランニングの基礎知識を学び、前期に引き続き国家資格3級F P技能士資格合格を目指す。さらに知識を深めることにより2級へ挑戦できる基礎力を養う。また幅広い経済知識を身に着けることにより経営に必要な知識を身につけます。

各回毎の授業内容

第1回

【授】第1編タックスプランニング1、日本における税制の概要、所得税の概要
【前・後】教科書授業部分通読 問題集学科 4時間

第2回

【授】第1篇タックスプランニング1、日本における税制の概要 所得税の概要
【前・後】教科書授業部分通読 問題集学科 4時間

第3回

【授】第1編タックスプランニング2、損益通算所得控除、所得計算の流れ
【前・後】教科書授業部分通読 問題集学科 4時間

第4回

【授】第1編タックスプランニング2、損益通算、所得控除、所得税の確定申告
【前・後】教科書授業部分通読 問題集学科 4時間

第5回

【授】第1編タックスプランニング2、損益通算、所得控除、所得税の青色申告、個人地方税
【前・後】教科書授業部分通読 問題集学科 4時間

第6回

【授】第2編不動産の基礎 不動産及び不動産取引の基礎知識
【前・後】教科書授業部分通読 問題集学科 4時間

第7回

【授】第2編不動産の基礎 不動産及び不動産の行政知識
【前・後】教科書授業部分通読 問題集学科 4時間

第8回

【授】第2編不動産の基礎 不動産の有効知識
【前・後】教科書授業部分通読 問題集学科 4時間

第9回

【授】第2編不動産の基礎 不動産と税金 不動産活用と証券化
【前・後】教科書授業部分通読 問題集学科 4時間

第10回

【授】第3編 相続事業承継 民法と相続
【前・後】教科書授業部分通読 問題集学科 4時間

第11回

【授】第3編 相続事業承継 贈与と税金
【前・後】教科書授業部分通読 問題集学科 4時間

第12回

【授】第3編 相続事業承継 相続と税金
【前・後】教科書授業部分通読 問題集学科 4時間

第13回

【授】第3編 相続事業承継 相続財産の評価
【前・後】教科書授業部分通読 問題集学科 4時間

第14回

【授】第3編 相続事業承継 相続財産の評価と対策
【前・後】教科書授業部分通読 問題集学科 4時間

第15回

【授】問題集演習
【前・後】教科書授業部分通読 問題集学科 4時間

第16回

【授】1月F P試験受験
【前・後】問題集学科及び実技の答練 10時間

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート	20	20					40
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加	30		20				50
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他	10						10

後期は3級受験に向けて力を蓄えていきます。繰り返し問題を解くことにより、力を上げていけるよう授業中に全員にこたえてもらうようにし、授業への参加意欲を高めています。

単元終了ごとに小テストを実施し理解度を判定します。

教科書参考書

F P技能士3級F Pテキスト(資産設計提案業務) 3級F P技能検定精選問題集

受講に当たっての留意事項

後期の学習とともに前期の範囲も復讐し、3級受験レベルに到達維持すること

学習到達目標

後期の学習とともに前期の範囲も復讐し、3級受験レベルに到達維持すること

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習